

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための 富士見市民文化会館キラリふじみガイドライン

本ガイドラインは施設の利用再開にあたり、皆様に安心してご来場いただけるように国、県及び富士見市の指針を参考に感染拡大防止策を定めたものです。施設をご利用いただく皆様におかれましても、これらの対策の実施にご協力いただけますようお願いいたします。

なお、内容は状況に応じて随時見直してまいります。また、感染拡大状況によりましては再度臨時休館する場合があります。

1. キラリふじみでの感染拡大防止の取り組み

- ・ 出入口への啓発ポスターの掲示
- ・ 館内各所への消毒液の設置
- ・ 受付窓口、チケット窓口へのビニールカーテン設置
- ・ ドアノブ、手すり、机、椅子など人の手が触れる部分の消毒
- ・ 貸し出し備品の消毒
- ・ 空調設備による常時換気の実施及び利用される方が入れ替わる際に扉の開放
- ・ 休憩スペースの利用休止（市民ラウンジ及びラウンジ）
- ・ 行列が予想される場所に「立ち位置目安シール」の設置（1m以上の間隔）
- ・ 会館職員、清掃員のマスクまたはフェイスシールドの着用及び健康管理
- ・ トイレのハンドドライヤーの利用停止
- ・ 蓋のあるトイレでは蓋を閉めて流すよう案内の掲示
- ・ 非接触体温計の貸し出し
- ・ スタジオ付属のロッカーの利用休止
- ・ キッズルームの利用休止

2. 来場されるお客様にお願いする内容

- ・ 施設入口の消毒液での手指消毒、手洗いの実施
- ・ 施設内でのマスク着用等の咳エチケット
- ・ 周囲の方との距離の確保（できれば2m、最低1m）
- ・ 体調がすぐれないときは来場を控える

3. 主催者にお願いする内容

- ・ 三密回避の徹底

余裕を持ったスケジュールの設定、参加者への三密回避徹底の周知をお願いします。
ホールでの催しについては、入場や退場の時間を分けるなど、人が集中しないような計画をお願いします。

1時間に10分程度、扉を開放し換気をしてください。

展示会議室、展示室、アトリエ、スタジオA、スタジオDは基本的に扉を開放したままご利用ください。

- ・手指消毒、手洗いの実施
館内に設置する消毒液を使用するほか、必要に応じて主催者で消毒液の準備をお願いします。
- ・参加者名簿の作成・保管（3週間）及び感染が疑われる方が発生した場合など、必要に応じた情報の提供
参加者全員の把握ができない場合には利用禁止となります。
- ・来場者、出演・関係者の体調の確認とマスクまたはフェイスシールドの着用
吹奏楽等、楽器演奏時以外はマスクなどを着用してください。
- ・以下のような症状のある方に、ご来館を控えるよう事前の周知
風邪症状
発熱症状（37.5度以下でも、ご自身で少しでも異常を感じられる場合）
体調不良（だるさ、息苦しさ、味覚・嗅覚障害など）
過去2週間以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方
- ・ホール利用の際、入場時のチケット確認を目視として、入場者自身によるチケットもぎりの実施
- ・チラシやパンフレットの手渡しをやめ、平置きしたものを来場者にお取りいただく
- ・楽屋内の湯茶器貸し出しの休止（必要に応じて使い捨てコップを用意）
- ・入場者の「密」の防止や体調の確認などを行うために必要となる人員の配置
- ・接触確認アプリ活用の推奨

4. 利用人数

メインホール1階客席：314人以内

メインホール全客席：401人以内

マルチホールプロセ形式：127人以内

マルチホールオープン形式：127人以内

展示・会議室全面：40名以内

展示・会議室半面：20名以内

展示室：15名以内

アトリエ：10名以内

スタジオA：15名以内

スタジオB：2名以内

スタジオC：2名以内

スタジオD：10名以内

メイン楽屋1・2（定員2人）

メイン楽屋3・4（定員7人）

メイン楽屋5（定員11人）

マルチ楽屋1・2（定員1人）

マルチ楽屋3・4（定員4人）

※ホール内の座席は前後左右1席ずつあけてご利用ください。

※出演者、スタッフ等も人と人との距離を十分にとるようにしてください。

※入場観覧者が利用人数を超える場合には主催者にて入場制限を行い、制限時には距離を十分とるようにしてください。入場制限ができない場合はご利用いただけません。

5. 利用内容の制限

- ・不特定多数の入場がある「販売」での利用はできません。
- ・身体の接触を伴う活動での利用はできません。
- ・展示会議室、展示室、アトリエ、スタジオで食事の伴う利用はできません。
- ・ホールで飲食の伴う利用はできません。

令和2年6月25日策定
富士見市民文化会館キラリふじみ